

令和2年8月8日

日本を美しくする会代表世話人 並びに会員の皆様並びに賛助会員の皆様へ

九州ブロック長
筑豊掃除に学ぶ会代表世話人
廣瀬 公典

人吉災害支援と義援金のお礼

7月4日に発生しました球磨川氾濫に伴う甚大な被害に対して、掃除に学ぶ会九州ブロックとして7月8日に義援金受付口座を開設させていただきましたところ、早々に日本を美しくする会本部や全国各地の代表世話人や会員の皆様や賛助会員の皆様、並びに台湾美化協会様からも温かい善意の振り込みを多数頂戴し誠にありがとうございます。

お蔭で、皆様方からお贈りいただいた義援金の総額は8月7日現在で、2,285,808円にもなりました。皆様方の善意の支援に心より感謝申し上げます。

今回の義援金は、その都度人吉掃除に学ぶ会の田中代表世話人と打ち合わせしながら、ペットボトルや米、カップ麺、医薬品、下着、オムツ、シート、手袋など、現地に必要な支援物資を購入して送ったり、直接田中代表へ送金し地域の災害支援に充てていただいたりしてきました。

また、その中から、特に被害が大きかった人吉市、国宝の人吉青井阿蘇神社、球磨村、八代市、大牟田市の各市町村の義援金受付窓口にも、「NPO 法人日本を美しくする会」からの義援金として寄付をさせていただきました。ありがとうございます。

さらには直接の現地支援活動として、7/8（水）には、鹿児島掃除に学ぶ会から2名と鎌田建設から2tダンプ、7/11（土）には筑豊掃除に学ぶ会と福岡便教会から9名、7/12～14には糸島掃除に学ぶ会から1名、7/18（土）には福岡便教会から2名、7/22（水）にはさつま川内掃除に学ぶ会から4名、7/23～25には下関掃除に学ぶ会から1名、7/28（火）には大分掃除に学ぶ会から1名の、合計で20名の会員の方が、大変蒸し暑い中を人吉物産館とその近隣のボランティア活動に尽力していただきました。ありがとうございます。

皆様方からの多大な温かいご支援のお蔭で、人吉掃除に学ぶ会の田中様関係の片付けはいち早く終了することができ、現在は近隣の復旧支援にも力を回すことができるようになられ、日本を美しくする会の皆様方には心より感謝されております。

ただ、ニュースでもご覧のように、地域の復興はまだ始まったばかりで、コロナ対応でボランティアが足らずに片付けもできていない場所もあるようで、「復興自体はまだまだ先になりそうですが、ご支援をいただきました事に感謝の心を胸に刻んで頑張るまいります」と田中様から決意の連絡をいただきました。

以上を持ちまして、九州ブロックから、今回の人吉災害支援の現状報告と義援金お礼のお言葉とさせていただきます。ありがとうございます。